-	Alle	777	
果	¥	类	무

「日	本経済再生に向けた緊急経済対	策」進捗管理シー	ト(文部和	斗学省)		
対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出		担当部局研究開発局			
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化					
対策の柱立て(小区分①)	(4)資源・海洋開発		- 担当課	海洋地球課		
対策の柱立て(小区分②)						
対策における施策の名称	海洋開発の推進:海底熱水鉱採鉱技術開発、海底広域研究船の建造等、海洋産業の戦略的育成に向けた海洋構造物の調査研究等、遠隔離島における活動拠点整備等					
(事業名)			新規/既存	■新規  □既存		
平成24年度補正予算額	213億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記 載)		一般会計		
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	・海洋観測機能の向上 限られた期間内に最大限の調査を行うため、海洋調査船や潜水調査船「しんかい6500」等について、バラスト水 処理条約への対応や老朽化対策を緊急的に実施するとともに重要機器類の機能向上等を行う。 ・海底下観測の機能向上 我が国唯一の科学掘削船である地球深部探査船「ちきゆう」の掘削を安全かつ効率的に実施するための重要掘削機器の二重化や老朽対策等を行い、円滑な科学掘削能力を確保し調査研究を加速する。 ・研究拠点の機能強化 研究拠点の機能強化 研究物点の一種で得られたコア試料の分析・解析力を強化し、最先端分析環境を整備・利用に供する等により、研究 開発能力の向上を図る。 ・陸上支援設備の機能向上 現在は常時安全に着岸することができない研究船の専用岸壁の延伸等を行うことにより、研究船の円滑な運用等 万全な調査研究態勢を確保する。 補助金等交付先:(独)海洋研究開発機構					
実施方法	□直接実施  □委託·請負  ■補助金	□負担金  ■3	を付金	口貸付金 口その他(		
アウトプット指標(進捗指標) アウトカム指標(効果指標)	(アウトプット指標による目標) 平成25年2月末時点での交付決定済額 213億円 平成25年6月末時点での契約額 152億円 平成25年12月末までに当該事業に係る契約を完了 平成25年度末までに事業完了100% (アウトカム指標による目標) 平成25年度末までに研究船や研究拠点の機能強化のための資機材等を整備し、海洋分野の研究開発のための科学技術基盤を強化(6隻の研究船、深海調査システム、4研究拠点について機能強化等を行い、深部掘削孔内計測システム2式を整備 等)					
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	【事業の準備状況】 ・補正予算案成立後、(独)海洋研究開発機構に補助金及び交付金の交付を決定済。機構において、仕様書作成及び契約準備・調整作業を進めている。また、順次契約に係る手続を開始している。  【予算の執行に関するスケジュール】 ・(独)海洋研究開発機構において平成25年3月より各種入札公告を開始し、平成25年6月までに約70%、9月までに約80%について契約予定 ・平成25年3月~26年3月 事業(海洋観測機能の向上等)の実施 ・平成25年度末までに事業完了	(独)	海洋研究 長間企業	交付決定(2月26日) 開 <b>発機構</b> 契約		
執行早期化のために 講じている工夫						
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	(独)海洋研究開発機構ホームページ http://www.jamstec.go.jp/j/ (独)海洋研究開発機構ホームページ(調達情報) http://www.jamstec.go.jp/j/about/procurement/					